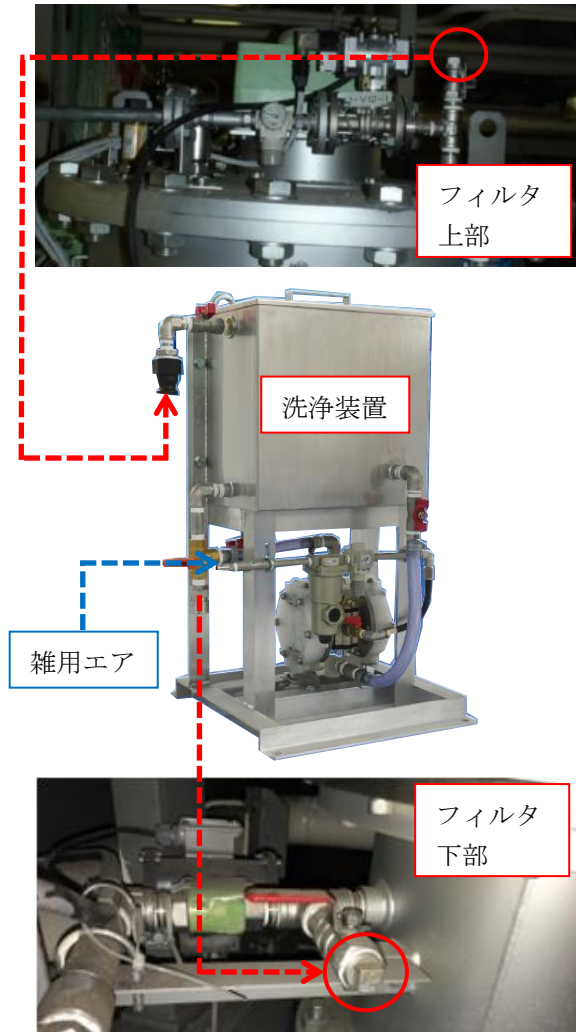


洗浄装置によるフィルタエレメント洗浄方法

- ① 洗浄装置を準備してください。
- ② 洗浄装置とフィルタを装置付属のホース・継手で接続してください。また、船内の雑用エアをエア駆動ポンプへ接続してください。



- ③ 洗浄装置のタンクへボールタップにて供給が止まるまで清水を張り込んでください。



- ④ 清水張り込み後、装置の配管を洗浄装置側とし、エア駆動ポンプを作動させて、タンク水位が約5分間安定するまで循環運転してください。
※水位の調整はエアレギュレータの供給圧力で調整出来ます。



- ⑤ 循環運転しながら、表1を参照し、タンクに洗浄剤（スケールデストロイヤー）を溶かしてください。表2を参照し、フィルタ出入口フランジから各バルブ（V2,V3）までの配管長さ分の洗浄剤も追加してください。
※1回の投入は2kgずつとしてください。
- ⑥ ボールタップから出ている戻り水のpHを計測し、pHが2～3になれば、装置を停止し、静置してください。
- ⑦ 静置時間経過後、装置の配管をタンク戻り側とし、エア駆動ポンプを作動させてユニット内循環してください。
- ⑧ 循環運転しながら、表1, 2を参照しタンクに中和剤を溶かしてください。
※1回の投入は2kgずつとしてください。
※水温を25～30℃にすると溶解し易くなります。
- ⑨ 装置の配管を洗浄装置側とし、中和剤を循環させてください。ボールタップから出ている戻り水のpHを計測し、pHが6～7になれば、装置を停止してください。
- ⑩ フィルタユニット内や前後配管内の水を排水してください。排水は廃液処理国の法律に従って廃液処理してください。
※中和剤投入後は速やかに排水してください。
※排水完了後、自動運転でフィルタ差圧が20kPa以下になっていることを確認してください。

表1. フィルタ型式による洗浄剤及び中和剤投入量

BWMS フィルタ型式	8時間静置	24時間静置
HK-200/300FA	4kg(2袋)	2kg(1袋)
HK-300F,450FA	8kg(4袋)	4kg(2袋)
HK-450F,600FA	12kg(6袋)	6kg(3袋)
HK-600F,900FA	16kg(8袋)	8kg(4袋)
HK-900F	24kg(12袋)	12kg(6袋)

表2. フィルタ出入口配管長による洗浄剤及び中和剤投入量

配管口径	8時間静置	24時間静置
250A	0.4kg/m	0.2kg/m
300A	0.6kg/m	0.3kg/m
350A	0.8kg/m	0.4kg/m
400A	1.0kg/m	0.5kg/m
450A	1.2kg/m	0.6kg/m

【注意】

- ・海水使用時は洗浄剤及び中和剤の量を1.1倍にしてください。
- ・中和剤を投入時、化学反応によって洗浄装置タンク内の水が噴き出す可能性が有りますので、保護具を着用して作業ください。
- ・短時間での洗浄を推奨します。
- ・フィルタエレメントを洗浄しても20kPa以下にならない場合は、他に原因があります。弊社営業所までご連絡ください。